

表 5-1 事業工種別景観配慮対策の事例（1/3）

事業 工種	工種	景観配慮対策の設計条件	基本原則	地区名	掲載頁	
ダム・ ため池・ 地下ダム	堤体 貯水池周辺	[規模・配置] 植栽の配置	除去・遮蔽	・佐渡地区（外山ダム）	p.100	
		[素材] 法面保護工の素材（緑化）	修景・美化	・佐渡地区（外山ダム） ・小田川二期地区（小田川ダム）	p.100 p.100	
		[素材] 護岸（ブロック等）の素材	修景・美化 保全	・小山池地区（小山池） ・西牧地区（犬立池）	p.101 p.101	
		[素材] 安全施設の素材	修景・美化	・西牧地区（犬立池） ・手代木沼地区（手代木沼）	p.101 p.102	
	取水施設	[形][色彩] 取水塔の形、色彩	修景・美化 保全	・入鹿支線地区（入鹿池） ・服部大池地区（服部大池）	p.102 p.103	
		[色彩][素材] ゲート機械室の色彩、素材	修景・美化	・小田川二期地区（藤枝ため池）	p.103	
		管理施設	[色彩] 建屋の色彩	修景・美化	・佐渡地区（外山ダム）	p.100
	[色彩][素材] 施設の色彩、素材		創造	・宮古地区（福里地下ダム）	p.104	
	頭 首 工	取水堰	[形][色彩] ゲート機械室の形、色彩	修景・美化	・石狩川愛別地区（石狩川愛別頭首工） ・常願寺川沿岸地区（横江頭首工） ・野洲川沿岸地区（石部頭首工）	p.106 p.107 p.107
			[形][肌理] 堰柱（ブロック等）、ゲート機械室の形、肌理	修景・美化	・佐賀中部地区（川上頭首工）	p.105
[色彩] ゲート機械室の色彩			修景・美化	・寒河江川下流地区（昭和堰頭首工） ・迫川上流地区（伊豆野頭首工）	p.105 p.106	
[色彩][肌理][素材] 堰柱（ブロック等）の色彩、肌理、素材			修景・美化	・寒河江川下流地区（昭和堰頭首工）	p.105	
管理施設		[形][色彩] 建屋の形、色彩	修景・美化	・中信平二期地区（梓川頭首工）	p.108	
		[色彩][素材] 建屋の色彩、素材	修景・美化	・新濃尾地区（犬山頭首工）	p.108	
ポン プ 場		取水口	[形][肌理] 護岸（ブロック等）の形、肌理	修景・美化	・隈戸川地区（隈戸揚水機場）	p.109
		管理施設	[規模・配置][色彩] 建屋の配置（半地下構造）、色彩	修景・美化	・新湖北地区（余呉湖補給揚水機場）	p.111
	[形][色彩] 建屋の形、色彩		修景・美化	・隈戸川地区（隈戸揚水機場） ・佐賀中部地区（芦刈第2排水機場）	p.109 p.112	
	[形][素材] 建屋の形、素材		修景・美化	・森下地区（森下排水機場） ・佐賀中部地区（久保田第1排水機場）	p.110 p.112	
	[色彩] 建屋の色彩		修景・美化	・児島湾周辺地区（藤田用排水機場）	p.111	
	[色彩][肌理][素材] 建屋の色彩、肌理、素材		修景・美化	・栃木南部地区（荒川排水機場） ・亀田郷地区（親松排水機場）	p.109 p.110	
	開水路		[規模・配置] 水路既設樹木の配置	保全	・安曇野地区（拾ヶ堰用排水路）	p.114
		[形][素材] 護岸（ブロック等）の形、素材	修景・美化	・因幡堰地区（大堰） ・安曇野地区（拾ヶ堰用排水路） ・新湖北地区（雨森地区地域用水路） ・大和紀伊平野地区（東部幹線水路）	p.113 p.114 p.114 p.115	
保全			・最上川下流沿岸地区（新余目堰用水路） ・大野庄地区（大野庄用水）	p.113 p.115		
管水路			[規模・配置][素材] 親水施設の配置、素材	創造	・九頭竜川下流地区（右岸幹線用水路） ・花の木地区（せせらぎ水路）	p.116 p.116

表 5-1 事業工種別景観配慮対策の事例（2/3）

事業 工種	工種	景観配慮対策の設計条件	基本原則	地区名	掲載頁
水路工	水路橋	[形] 水路橋の形	保全	・常願寺川沿岸地区（左岸連絡水路橋）	p.117
	分水工	[形] 円筒分水工の形	保全	・胆沢平野地区（円筒分水工）	p.117
	調整施設	[規模・配置] ファームボンドの配置（地下埋設）	除去・遮蔽	・馬淵川沿岸地区（上家向ファームボンド）	p.118
		[規模・配置] 植栽の配置	除去・遮蔽	・新濃尾地区(前渡調整池)	p.118
			修景・美化	・渡良瀬中央地区（常光寺遊水地）	p.119
		[規模・配置][色彩][素材] 親水施設の配置、色彩、素材	創造	・霞ヶ浦用水地区（東山田調整池） ・酒津地区（酒津配水池）	p.119 p.120
		[色彩][素材] 親水施設の色彩、素材	修景・美化	・渡良瀬中央地区（常光寺遊水地）	p.119
	附帯施設	[色彩] 管理用道路、安全施設の色彩	修景・美化	・大崎西部・江合川・大崎地区（桜の目幹線用水路） ・最上川下流沿岸地区（北楯大堰用水路） ・因幡堰地区（東2号幹線用水路） ・香川用水土器川沿岸地区（小津守池水路）	p.120 p.121 p.113 p.121
		[色彩][素材] 安全施設の色彩、素材	修景・美化	・大崎西部・江合川・大崎地区（桜の目幹線用水路） ・最上川下流沿岸地区（北楯大堰用水路） ・因幡堰地区（東2号幹線用水路） ・安曇野地区（拾ヶ堰用排水路） ・大和紀伊平野地区（東部幹線水路） ・胆沢平野地区（円筒分水工）	p.120 p.121 p.113 p.114 p.115 p.117
	法面 保護工	[規模・配置] 植栽の配置	修景・美化	・香川用水土器川沿岸地区（小津守池水路）	p.121
水 管 理 施 設	水管理施設	[形][色彩][素材] 建屋の形、色彩、素材	修景・美化	・伊是名地区（中央管理所）	p.122
ほ 場 整 備	区画整理	[規模・配置] 鎮守の森の配置（保全）	保全	・平川東部地区（八坂神社団地）	p.124
		[規模・配置][形] 既存樹木の配置、区画の形	保全	・亀岡地区（亀岡地区）	p.123
		[形][素材] 法面保護工の形、素材	保全	・美濃東部区域（橋立団地）	p.123
		[素材] 法面保護工の素材	修景・美化	・美濃東部区域（西洞森下団地） ・慶座（ぎーざ）地区	p.124 p.125
		[規模・配置][素材] 法面保護工の素材（植栽等）	修景・美化	・町屋・鳥越地区	p.125
	風害防止 （防風施設）	[規模・配置][素材] 防風林の配置	修景・美化	・由仁地区（防風林）	p.126
農 道	法面 保護工	[素材] 法面保護工の素材（植栽等）	修景・美化	・笠置地区（笠置農道）	p.127
	附帯施設	[規模・配置] 植栽の配置	修景・美化	・空知南部地区（広域農道空知南部地区（農道））	p.127
		[素材] 防風雪柵の素材（植栽等）	修景・美化	・空知東部南部地区 （広域農道空知東部南部地区（農道））	p.128

表 5-1 事業工種別景観配慮対策の事例（3/3）

事業 工種	工種	景観配慮対策の設計条件	基本原則	地区名	掲載頁
農 地 保 全 施 設	防風施設	[色彩] 防風ネットの色彩	修景・美化	・矢部2期地区（防風ネット）	p.128
農 業 集 落 排 水 施 設	農業集落 排水施設	[規模・配置] 植栽の配置	修景・美化	・慶師野・下名地区（農業集落排水施設）	p.129
		[形] 建屋の形	修景・美化	・慶師野・下名地区（農業集落排水施設）	p.129
		[形][色彩][素材] 建屋の形、色彩、素材	修景・美化	・高山地区（農業集落排水施設）	p.129
	附帯施設	[規模・配置] 植栽の配置	除去・遮蔽	・長洞地区（農業集落排水施設）	p.130
そ の 他	防霜ファン	[色彩] 防霜ファンの色彩	修景・美化	・東山地区（防霜ファン）	p.131

[ダム・ため池]

設計条件	規模・配置、色彩、素材		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	貯水池周辺（法面保護）、管理施設
所 在 地	新潟県佐渡市	事 業 名	国営かんがい排水事業 佐渡地区
基本原則	除去・遮蔽、修景・美化	施 設 名	外山ダム



整備前



整備後

【景観配慮対策の概要】

外山ダムは、佐渡島南部の小佐渡丘陵の中に位置し、周辺には森林景観が広がるが、人の利用を誘引するような地域資源が少ないことから、施設整備を契機として、ダム景観、周辺の植物相及び文化的資源を地域資源として有効活用していくことが地域の方針として示された。

ダムの整備に当たっては、周辺の自然景観になじませること及び質を維持するための対策が行われている。

- ダムの法面保護のコンクリート法枠は、法枠内に自然素材を用いて緑化することで法面の露出を防いでいる。
- 前面敷地に古来より神木として用いられているカジノキを配置（植栽）することでコンクリート法枠を遮蔽し、人工素材の無機質な質感を和らげている。
- 管理施設の建屋は、ダム堤体及び森林景観の色彩になじむよう、明度・彩度を落とした茶系の色彩を採用している。

設計条件	素材		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	貯水池周辺（法面保護）
所 在 地	青森県五所川原市	事 業 名	国営かんがい排水事業 小田川二期地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	小田川ダム



整備前



整備後

【景観配慮対策の概要】

小田川ダムは、津軽半島中央の津軽山地に位置しており、周囲は緑豊かな森林景観をなしている。

このため、劣化したコンクリート法面保護の更新は緑化により周辺の自然景観になじむよう整備がなされている。

なお、青森県は、良好な景観色彩の保全・創出の指針「青森県景観色彩ガイドプラン」（平成12年作成）の中で、小田川ダムを地域の景観資源としており、山岳景観で豊かな自然環境を有する地域では、茶系又は緑系の色彩を推奨している。

- ダムサイト左岸の法面保護工の改修については、現況のコンクリート吹付け工法から法枠工法と自然素材を用いた緑化工法を採用することにより、美化要素を加え周辺の自然景観に違和感を与えない配慮を行っている。

設計条件	素材		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	貯水池周辺（護岸）
所 在 地	香川県高松市	事 業 名	県営地域用水環境整備事業 小山池地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	小山池



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

小山池は、瀬戸内海に近い高松市北西部の農地と住宅地が混在する平坦部に位置する。江戸時代の1700年頃の築造とされ、水源確保に苦勞してきた地域の重要なかんがい用水のため池として利用されてきた。ため池には神社が隣接しており、神社に続く遊歩道は地域住民に利用されている。

ため池の改修に当たっては、地域住民の憩いの場としてため池を有効活用するに当たり、周辺景観になじむ素材を採用し修景を図っている。

- 神社へと続くため池沿いの護岸には石積みを採用し、周辺景観との調和に配慮している。
- 石積みには生物の生息場所を確保するための素焼き素材の土管を配置している。土管は、赤系の色彩の地元産の素焼き土管を利用しており、石積みの中のアクセントとしている。

設計条件	素材		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	堤体・貯水池周辺（護岸、安全施設）
所 在 地	兵庫県加古川市	事 業 名	県営ため池等整備事業 西牧地区
基本原則	修景・美化、保全	施 設 名	犬立池



整備前



整備後

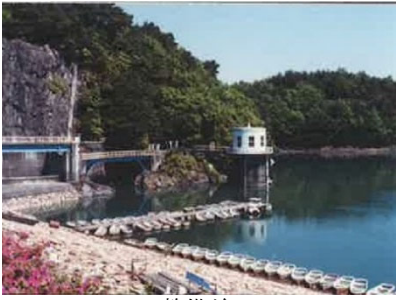
【景観配慮対策の概要】

犬立池は、加古川市北西部に位置する山に囲まれたため池であり、その用途はかんがい用だけではなく、古くから地域住民の生活用水としても利用され、堤体上流法面保護工の石積み護岸には大小2か所の洗い場を遺す文化的な景観を有する施設である。

ため池の改修は、施設の持つ歴史的な特徴に配慮するため地域住民参加によるワークショップを開催し整備方針が検討され、整備前の景観を保全するための整備がなされている。

- 護岸の改修では、整備前の石積みが良好な景観構成要素となっていたことから、現況の石材を再利用し、特に洗い場の石積みは石に番号を振り、可能な限り整備前の位置に戻し、当時の石積み構造を保全している。
- 堤頂部には新たに安全施設工として防護柵を設置し、山に囲まれた周辺景観への配慮として、素材には擬木を採用することにより自然的な要素を加え、修景・美化を行っている。

設計条件	素材		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	貯水池周辺（安全施設）
所 在 地	宮城県角田市	事 業 名	県営地域用水環境整備事業 手代木沼地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	手代木沼
 整備前  整備後		【景観配慮対策の概要】 手代木沼は、江戸時代にかんがい用水確保のために築造された沼で、「下の沼」と「上の沼」の大小2つの沼からなる。春は桜、秋は紅葉が見られ、冬は白鳥が飛来し、市内外から多くの人を訪れる憩いの場となっている。 ため池の改修を契機に、管理用道路の遊歩道利用、防護柵の新設等について住民参加により景観配慮対策が検討された。 ○ 防護柵・親水デッキには、桜並木など周辺景観となじむよう地元産の間伐材を採用し、従前景観に美化要素を追加している。 ○ 間伐材には、腐植を抑えるため、防腐剤を加圧注入している。  整備後の親水デッキ	

設計条件	形、色彩		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	取水施設（取水塔）
所 在 地	愛知県犬山市	事 業 名	水資源機構営愛知用水二期事業 入鹿支線地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	入鹿池
 整備前  整備後		【景観配慮対策の概要】 入鹿池は、寛永10年（1633年）に築造された、国内最大規模のため池であり、本宮山、尾張富士、白山の尾張三山に周囲を囲まれた緑豊かな景観の中に位置する。 ため池の西岸には明治時代の様々な建築物を保存・展示した野外博物館が接しており、多くの観光客が訪れる場所となっている。 このため、取水施設の改修に当たっては、周辺景観になじむ施設の形状、色彩を採用した整備を行っている。 ○ 取水塔建屋の形状は、近隣の博物館で展示されている明治期の西洋建築などをイメージするデザインとしている。 ○ 取水塔建屋の色彩は、整備前と比べ、茶系で明度を抑えた色彩とし、周辺の湖畔緑地となじむものとしている。	

設計条件	形、色彩		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	取水施設（取水塔）
所 在 地	広島県福山市	事 業 名	県営ため池等整備事業 服部大池地区
基本原則	保全	施 設 名	服部大池



整備後

【景観配慮対策の概要】

服部大池は、江戸時代に築造され、二度の大改修を経て、現在も地域農業の貴重な水源として利用されている。

ため池は、周囲を森林で囲まれており、公園が隣接していることから、春には多くの花見客が訪れる場所となっている。

取水塔は昭和6年の大改修時に改築され、ドーム型の屋根を持つ現在のデザインは、服部大池のシンボルマークとなっている。取水施設の改修に当たっては、この形状を保全した整備がなされている。

- 取水施設は、改修前の形状及び屋根と壁の色彩を継承し、周辺住民に親しまれてきた歴史的な景観を改変しないものとしている。

設計条件	色彩、素材		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	取水施設（ゲート機械室）
所 在 地	青森県五所川原市	事 業 名	国営かんがい排水事業 小田川二期地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	藤枝ため池



整備前



整備後

【景観配慮対策の概要】

藤枝ため池は、周辺一帯が「芦野池沼群県立自然公園」に指定され、日本桜の名所百選にも選ばれる景勝地である。地域住民と観光客の憩いの場になっており、通勤・通学等に利用する国道がため池と並行しているため、日常的に目に入る場所にある。

施設の改修に当たっては、周辺景観になじむよう「青森県景観色彩ガイドプラン」で推奨される色彩に配慮した整備がなされている。

- ゲート機械室は、圧迫感を抑えるために透過性のある壁面素材を採用し、周辺の湖沼景観になじむよう修景している。
- ゲート機械室の屋根及び梁の色彩は、茶系のこげ茶色を採用し、周辺の湖沼景観との調和を図っている。

設計条件	色彩、素材		
事業工種	ダム・ため池・地下ダム	工 種	管理施設
所 在 地	沖縄県宮古島市	事 業 名	国営かんがい排水事業 宮古地区
基本原則	創造	施 設 名	福里地下ダム（水位水質監視施設）



参考（湧水井戸:野加那泉（宮古市教育委員会提供）



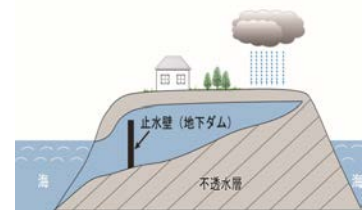
整備後

【景観配慮対策の概要】

福里地下ダムは、地中に止水壁を築造し石灰岩層に貯水する施設である。福里地下ダムに設置された「水位水質監視施設」は、地上から地下水位・水質及び越流量を監視できるようになっている。

多くの人が集まる拠点施設としての利用が想定され、宮古島に点在する石畳、石垣、湧水井戸など島の歴史・風土をイメージして新たな空間の創出が行われている。また、同施設では、水の大切さを教える学習の場、祭事等、伝統文化を継承する場として活用されている。

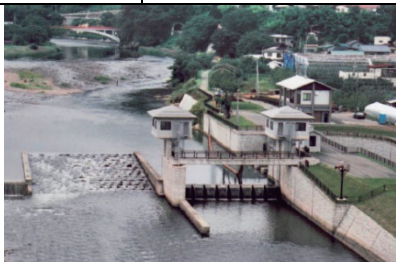
- 施設の整備は、琉球石灰岩の素材を生かしたものを採用している。
- 自然素材の活用により、時間経過とともに素材の色彩が変化し、周辺景観になじんでいくことが意図されている。



地下ダム

[頭首工]

設計条件	色彩、肌理、素材		
事業工種	頭首工	工 種	取水堰
所 在 地	山形県寒河江市	事 業 名	国営かんがい排水事業 寒河江川下流地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	昭和堰頭首工



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

昭和堰頭首工は、寒河江川の中流部に位置し、周囲は農地と住宅地に囲まれた景観となっている。また、近隣には奈良時代に建立された「慈恩寺」があり地域のシンボルになっている。周辺民家の多くは灰色の屋根に白壁の色彩が用いられ、導水路も石積み等で整備された落ち着いた景観が形成されている。

このため、頭首工の改修に当たっては、周辺地域の歴史文化を背景とした景観構成要素になじむ素材と色彩を採用した整備がなされている。

- 頭首工堰柱等の壁面は、化粧ブロック（素材）の採用により、肌理を工夫し、周辺導水路の景観との調和を図っている。
- ゲート機械室の色彩は、壁に白色、屋根に灰色を採用し、周辺の民家の色彩と調和するよう配慮している。

設計条件	形、肌理		
事業工種	頭首工	工 種	取水堰
所 在 地	佐賀県佐賀市	事 業 名	国営総合農地防災事業 佐賀中部地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	川上頭首工



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

川上頭首工は、佐賀県中東部を流れる嘉瀬川に位置し、上流部には景勝地の川上峡がある。頭首工の両岸には県道が走り、近傍には温泉施設等の規模の大きな近代的な建造物も見られる。

このため、頭首工の改修に当たっては、周辺建造物と川上峡の景観に対して施設の形状及び素材に配慮した整備がなされている。

- ゲート機械室は、上流部に川上峡があることから、極力視界を遮らないようにし、シンプルで近代的なデザイン（形状）とした。
- コンクリートの素材は人工的で無表情になりやすいため、堰柱の表面には型枠で凹凸を付け、肌理（きめ）を工夫することで重厚感を出し、周辺景観と調和するように配慮している。

設計条件	形、色彩		
事業工種	頭首工	工 種	取水堰（ゲート機械室）、管理施設（管理橋）
所 在 地	北海道愛別町	事 業 名	国営総合農地防災事業 石狩川愛別地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	石狩川愛別頭首工
 整備前  整備後		【景観配慮対策の概要】 石狩川愛別頭首工は、大雪山国立公園外輪の石狩川上流に位置しており、周囲には山々と石狩川、河畔林からなる自然景観が広がっている。近隣を走る国道又は頭首工下流の兩岸を結ぶ道路橋は、愛別町中心部へのアクセス道路として交通量も多い。また、石狩川沿いの堤防は地域住民のジョギング等のコースとなっていることから、車と通行人から視認できる。 このため、頭首工の改修に当たっては、周辺の自然景観になじむ施設の形状、色彩を採用した整備がなされている。 ○ ゲート機械室の屋根形状は、背後にそびえる山々のスカイラインと石狩川の流れになじむ曲線としている。 ○ ゲート機械室及び管理橋の色彩は明度・彩度を抑えた水色を採用し、河川の水と空に調和するよう配慮している。	

設計条件	色彩		
事業工種	頭首工	工 種	取水堰（ゲート機械室）
所 在 地	宮城県栗原市	事 業 名	国営かんがい排水事業 迫川上流地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	伊豆野頭首工
 整備後  整備後		【景観配慮対策の概要】 伊豆野頭首工は、迫川上流に位置し、周囲には水田と小高い丘の樹林帯が広がり、里山の景観を有している。頭首工には「伊豆野せせらぎ公園」が隣接し、農業水利の歴史を継承する施設として旧堰のミニチュアと三連水車等が整備され、地域住民の憩いの場としても利用されている。 頭首工の改修に当たっては、隣接する公園からの眺望に違和感を与えないような色彩を採用した施設の整備が行われている。 ○ ゲート機械室には比較的彩度の高い赤茶色を採用し、頭首工が隣接する公園内にある三連水車の景観との調和に当たり、頭首工がアクセントとなるよう配慮している。	

設計条件	形、色彩		
事業工種	頭首工	工 種	取水堰（ゲート機械室）、管理施設
所 在 地	富山県立山町	事 業 名	国営総合農地防災事業 常願寺川沿岸地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	横江頭首工



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

横江頭首工は、常願寺川の扇状地の扇頂部に位置し、周囲は山林に囲まれており、自然豊かな景観にある。右岸側には鉄道が、左岸側には観光地である立山アルペンルートにつながる県道が走っている。

また、改修前の頭首工は河川水の取水目的のほか河川砂防において重要な役割を担っており、地域のシンボリックな建造物となっていた。

このため、ゲート機械室と管理施設の形状と屋根の色彩に統一感を持たせることで、周辺景観になじむ整備がなされている。

- ゲート機械室の屋根形状は、機械室と隣接する管理施設を一体とし、統一感のあるデザインとしている。
- 屋根の色彩は、緑が豊かな景観となじむ赤茶色の色彩を採用することにより、施設と周辺景観の調和を図っている。

設計条件	形、色彩		
事業工種	頭首工	工 種	取水堰（ゲート機械室）
所 在 地	滋賀県湖南市	事 業 名	国営総合農地防災事業 野洲川沿岸地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	石部頭首工



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

石部頭首工は、琵琶湖南東の野洲川扇状地の扇頂部に位置し、付近には美しい稜線を描き、古くから「近江富士」として親しまれる三上山がそびえる。野洲川の両岸には交通量の多い国道と県道が走り、また、頭首工下流では名神高速道路が横断しており、遮蔽物がないため、車と通行人から視認される。

頭首工の改修に当たっては、周囲の山々の自然景観となじむ施設の形状と色彩が採用されている。

- ゲート機械室の屋根は、地域のシンボルである近江富士をイメージした方形を採用している。
- ゲート機械室の屋根の色彩は、薄い緑色とすることにより周囲の山々の景観との調和に配慮している。

設計条件	形、色彩		
事業工種	頭首工	工 種	管理施設
所 在 地	長野県松本市	事 業 名	国営かんがい排水事業 中信平二期地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	梓川頭首工



整備前



整備後

【景観配慮対策の概要】

梓川頭首工は、飛騨山脈（北アルプス）の山々に囲まれた、梓川の溪谷に位置し、周囲は良好な森林環境が広がり保養と観光に利用されている。施設周辺に接続する国道は上高地、乗鞍高原等への観光地へ通じることからペンションなどの宿泊施設も建ち並び、地域住民はもとより観光客から視認される。

頭首工左岸に配置される管理棟は、コンクリート構造物であったため、改修を契機にワークショップを行い、旧安曇村（現在の松本市）の景観条例を踏まえつつ、周辺の自然、家並み等の景観となじむデザインによる整備がなされている。

- 管理棟建屋の屋根形状は、周辺住宅の建築様式となじむよう切妻屋根を採用している。
- 壁面の色彩は、周辺になじむようログハウス調の茶色、屋根には落ち着いた印象を与える濃い茶色を採用している。



頭首工全景

設計条件	色彩、素材		
事業工種	頭首工	工 種	管理施設
所 在 地	愛知県犬山市	事 業 名	国営総合農地防災事業 新濃尾地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	犬山頭首工



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

犬山頭首工は、昭和6年に文化財保護法に基づき「史跡名勝」として指定された木曽川の中流域に位置し、周囲は奇岩が形成する溪谷、緑豊かな山並み、国宝犬山城等の歴史資源が織りなす景観で囲まれている。また、木曽川兩岸又は頭首工上部には県道・市道が走り日常的に施設が視認できる。

頭首工の改修に当たっては、良好な木曽川景観の保全・創造を図るため、平成18年度に策定された「木曽川景観基本計画」に定められる基準に基づき、色彩等に配慮した整備がなされている。

- 犬山頭首工管理所の色彩は頭首工下流の岩礁をモチーフとしたエンジ色を採用している。
- 各階の境界にはアクセントとして流木をイメージした丸太材を配置している。



頭首工全景

[ポンプ場]

設計条件	形、色彩、肌理		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	福島県矢吹町	事 業 名	国営かんがい排水事業 隈戸川地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	隈戸揚水機場



整備前



整備後

【景観配慮対策の概要】

隈戸揚水機場は、周辺に矢吹町指定文化財「三十三観音」の史跡公園があり、機場対岸は水田と里山が広がっていることから、憩いの場として地域住民などが散策に訪れる場所になっている。また、揚水機場は、施設の役割、歴史等の環境学習の場として利用が期待されていることから、周辺景観になじむ施設の形状、色彩及び素材を採用した整備がなされている。

- 河川内コンクリート構造物の壁面は、河川の石積み護岸を考慮し石積み模様のコンクリート型枠を採用し、形と肌理（きめ）を工夫することで景観の連続性に配慮している。
- 建屋の形状は、周辺民家に見られる寄棟屋根を採用している。
- 建屋壁面の色彩は、周辺景観と対比の調和色となる明度を落とした茶色系、屋根は黒色系を採用し、周辺の景観に配慮している。

設計条件	色彩、肌理、素材		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	栃木県小山市	事 業 名	国営かんがい排水事業 栃木南部地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	荒川排水機場



整備後



整備後（入口部）

【景観配慮対策の概要】

景観配慮を踏まえた外観の検討を行い木製ルーバーの採用等外装の木質化を行った。地域固有の種である、思川桜の色を差し色として外観に活用するなど、地元に親しまれる施設となるよう配慮した整備がなされている。

- 排水機場の構造自体は、耐加重、耐火性の観点から木造化が困難であるため、木製ルーバー施工による外装の木質化を行い、凹凸感のある外観となるよう肌理（きめ）に配慮した。

設計条件	色彩、肌理、素材		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	新潟県新潟市	事 業 名	国営かんがい排水事業 亀田郷地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	親松排水機場



整備後



タイル張り

【景観配慮対策の概要】

親松排水機場は、新潟市の鳥屋野潟に位置し、信濃川に面している。周辺には豊かな水辺空間と宅地が広がり、信濃川の堤防を走る県道と導水路には遮蔽物がなことから、近隣の宅地から視認できる。

このため、排水機場の改修に当たっては、親しみやすいデザインとなるよう配慮した整備がなされている。

- 建屋の色彩は、明度・彩度を落とした薄茶色とし周辺景観になじむよう配慮している。
- 建屋の壁は、素材に配慮してタイル張りの工法を採用して肌理（きめ）を工夫することで、周辺景観への威圧感を軽減している。
- 壁面の一部は、他の材料で仕上げをせず、コンクリートの面を残してアクセントとなるようデザインしている。

「写真（整備後）：土木学会関東支部 HP 土木構造物めぐりより引用」

設計条件	形、素材		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	岐阜県海津市	事 業 名	県営湛水防除事業 森下地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	森下排水機場



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

森下排水機場は、岐阜県最南端の長良川・揖斐川に挟まれた輪中堤内に位置し、周囲には水田景観が広がっている。また、河川の氾濫などにより形成された低平な土地のため、洪水時に地域を守る輪中堤、石垣と盛土により嵩上げた土台に家屋・納屋等を建築する「水屋」等の歴史的な景観構成要素も見られる。

排水機場の改修に当たっては、地域の歴史的な景観に配慮した整備がなされている。

- 建屋の屋根は切妻型の形状を採用し、水屋の建築様式をイメージして整備している。
- 建屋下部外壁の仕上げには、水屋盛土部の石積みをデザインコードとして活用した石積み模様の型枠を採用している。

設計条件	規模・配置、色彩		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	滋賀県長浜市	事 業 名	国営かんがい排水事業(国営農業用水再編対策事業)新湖北地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	余呉湖補給揚水機場、余呉湖第二補給揚水機場



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

余呉湖補給揚水機場及び第二補給揚水機場は、琵琶湖北東部に位置し、周囲は琵琶湖と山林からなる景観が広がっている。また、機場敷地内は琵琶湖国定公園の指定区域に位置している。

このため、揚水機場の整備に当たっては、自然公園法に基づいた配慮対策を関係機関と協議し、周辺景観との調和に配慮した整備がなされている。

- 増設する揚水機場の建屋は半地下構造とし、建屋は地中に納め（配置）、背後の山林景観への影響を軽減している。
- 建屋の色彩は、周辺景観と調和するよう茶系色を採用している。

設計条件	色彩		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	岡山県岡山市	事 業 名	国営かんがい排水事業 児島湾周辺地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	藤田用排水機場



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

藤田用排水機場は、児島湾の干拓によって造成された低地に位置し、周囲は水田地帯が広がっている。用排水機場周辺は、近隣住民の通学・通勤、散策のコース、魚釣り等の身近なレジャー空間としても利用されている。

用排水機場の改修に当たっては、住民参加によるワークショップにおいて、吐水槽を地域のシンボルとして活用する方針が示されたことから、吐水槽のデザインと周辺が統一感のある景観となるよう配慮した整備が行われている。

- 吐水槽の色彩は、落ち着いた色彩の水色を採用し、ポンプ場建屋も同一色彩で統一することで、周囲の水辺空間になじむよう配慮している。

設計条件	形、素材		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	佐賀県佐賀市	事 業 名	国営総合農地防災事業 佐賀中部地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	久保田第1排水機場



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

久保田第1排水機場は、周囲を水田に囲まれた地域に位置するが、近年都市化の進行により宅地化が進みつつある。住宅は、瓦葺きの和風建築様式が多い。また、近隣の道路は通勤等に利用されており遮蔽物もないため排水機場が視認できる。

このことから、施設の形状と素材が、都市化が進行する水田地域の景観になじむよう配慮した整備がなされている。

- 建屋の形状及び素材について、周辺に多く見られる屋根瓦と寄棟の形状を採用し、周辺景観との調和に配慮している。

設計条件	形、色彩		
事業工種	ポンプ場	工 種	建屋
所 在 地	佐賀県小城市	事 業 名	国営総合農地防災事業 佐賀中部地区
基本原則	修景・美化	施 設 名	芦刈第2排水機場



整備後



整備後

【景観配慮対策の概要】

芦刈第2排水機場は、佐賀平野に位置し、周囲には水田景観が広がっている。近隣には国道が走り、車と通行人から視認できる。

排水機場の周辺には、伝統の「くど造り」の民家が点在している。

建屋の改修に当たっては、伝統的な民家の建築様式などを踏まえ、周辺景観との調和に配慮した施設の整備がなされている。

「くど造り」とは、佐賀平野の伝統的な形状の家屋で、棟がコの字型で上から見ると、くど（かまど）の形をしている特徴がある。

- 建屋の形状は、「くど造り」の構造をデザインコードに用い、屋根の色彩も周辺家屋に用いられている違和感を与えない色彩を採用している。